

# 令和2年度第3回群馬県保健医療計画会議（書面開催）

## 次 第

日 時：令和3年1月27日（水）

### 1 議 題

#### （1）第8次群馬県保健医療計画の変更について（最終稿）

【資料1関連】

第8次群馬県保健医療計画の変更（案）について、県民意見募集や関係団体等及び地域保健医療対策協議会への意見聴取を行いました。

結果 県民意見募集 : 2意見（1件）  
関係団体等への意見聴取 : 9意見（3件）  
地域保健医療対策協議会への意見聴取※ : 32意見

※本会議の事後意見を含む。また、他議題の意見も含む。

これら意見をもとに本計画の変更（最終稿）を作成しましたので、御意見を伺うものです。なお、本計画の変更に至る意見はありませんでしたので、前回お示ししたのから変更はありません。

### 2 報告事項等

#### （1）令和元年度病床機能報告の結果等について

【資料2関連】

病床機能報告は、医療機関がその有する病床（一般病床及び療養病床）において担っている医療機能（高度急性期・急性期・回復期・慢性期の4区分）の現状と今後の方向性を選択し、病棟単位を基本として報告するものであり、このたび、令和元年度の結果をとりまとめましたので情報提供します。

結果 ・全体の病床数は18,764床。※ハンセン病療養所及び医療型障害児入所施設等の病床を除く。  
・急性期病床は362床減少する一方、回復期病床は90床増加。  
・定量的な基準により急性期病床のうち回復期的急性期病床とした病床と回復期病床の合計は5,382床であり、2025年に必要とされる回復期病床に比べ約700床少ない。

#### （2）「2025年への対応方針」等の更新について

【資料3】

一般・療養病床を有する医療機関が策定している2025年を見据えた具体的な対応方針（2025年への対応方針）について、更新の有無を確認し、結果を取りまとめたので情報提供するものです。

結果 ・各医療機関が担う（又は2025年までに担う意向である）5疾病・5事業及び在宅医療等の医療機能について、最も多い医療機能は「糖尿病」で、2025年に向け最も増加が見込まれる医療機能は「在宅医療」であった。  
・また、各医療機関で担うその他の医療機能としては、リハビリテーションや人間ドック等の回答が多かった。  
・介護保険施設等への移行を2025年までに計画しているのは48床であった。

# 配付資料一覧

## 名簿

- 資料 1 - 1 第 8 次群馬県保健医療計画の変更について
- 資料 1 - 2 第 8 次群馬県保健医療計画の変更（案）に対する意見への回答・対応
- 資料 1 - 3 第 8 次群馬県保健医療計画の変更（最終稿）
- 資料 2 - 1 令和元年度病床機能報告の結果について
- 資料 2 - 2 令和元年度病床機能報告の結果について（前年度結果との比較）
- 資料 2 - 3 令和元年度病床機能報告結果（病院施設票）の整理
- 資料 2 - 4 定量的な基準における令和元年度病床機能報告の分析結果等について
- 資料 3 「2025年に向けた対応方針」の更新について
- 資料 4 意見照会様式
- 参考 第 8 次群馬県保健医療計画の変更スケジュール（案）